

～ 淡路島温泉と

キャンドル製作体験ツアー～

平成26年11月15日「介護者のつどい」(日帰り旅行)を実施しました。

オリジナルキャンドル作りや明石海峡大橋を眺めながら、開放感たっぷりに温泉を楽しむことができました。

老人介護支援センター



さっぱりとした後は、淡路島ならではの食材を使った豪華なビュッフェをいただき、心もお腹も満たされました！参加者様同士の交流もでき、日頃の疲れも癒すことができました。



「色とりどりの砂とガラス小物を入れて自分だけのオリジナルキャンドル」



特別寄稿

はなぞの園と10年

医療法人社団 高島医院
医師 井形 厚臣 様

はなぞの園の協力医療機関になりもう10年が過ぎました。今までたくさんの方を診させていただきました。私は整形外科医ですから脊椎や手足の疾患を中心に診させて頂いていますが、とりわけ骨折患者が多いように思います。入所者の方は当然高齢の方がほとんどで女性はほぼ全員が骨粗鬆症と言っても間違いではありません。骨粗鬆症は骨折しやすいという疾患で転倒を契機に手足の骨折を来します。また脊椎などでは原因もわからないまま骨折することも珍しくありません。下肢の骨折では手術になることも多く、特に脚の付け根の骨折は大腿骨頭部骨折や大腿骨転子部骨折と言われ、多くの患者に手術が行われます。

この骨粗鬆症も医学の進歩と共によい薬が開発され、骨折予防が進んでまいりました。現実には、はなぞの園でも10年前に比べ骨折患者が減少していると思います。これは医学の進歩もさることながら、はなぞの園の職員の方たちの努力の賜物なのです。これらの薬は投与方法が煩雑で極めて手間がかかります。認知症があればさらに大変なことになります。また、骨折の予防には薬だけでなく転倒させないきめ細かい介護職員の努力が不可欠です。入所者を転倒させない大変さは医療従事者の私には痛いほどわかります。介護職員のみならず介護にかかわる看護師・事務員・厨房の方たちと共にもますますよい介護施設になるよう努力していきたいと思えます。

文化祭

(11月開催)



皆さんの力作に見とれました。中には本物の柿も飾られて「これ、おいしそうやな～。食べたい！」と子供のように目を細める方もおいでました。



ひな人形展

日時：平成27年3月2日(月)～7日(土)

午後1時～4時

場所：はなぞの園1階 地域交流スペース

3月7日(土)は
ひなまつりお茶会を開催します

時間：午後1時～4時

お点前：裏千家 山田 宗東 先生



運動会



ケアハウス



まんてがん
築地大運動会
(ケアハウス)



ミニ運動会
今里保育所交流
(デイサービス)

Merry Christmas!!



【特養 クリスマス会】“金色夜叉” “弾き語り” “カラオケ”



【デイサービス 忘年会】“はなぞの笑点”



10月誕生会 プルメリア
(フラダンス)の皆様



Wind Ensemble 幸の皆様



デリバリーアーツ2014
Black Bottom Brass Band
の皆様